OKAYA ECHO

岡谷エコーロータリークラブ RI2600 地区諏訪グループ

2020-2021年度 会長 長田香　幹事 井口光世

●永遠のテーマ 地球のために何かをしたい

ROTARY CLUB OF OKAYA ECHO WEEKLY

vol. 1282 2020.7.6

クラブ協議会『第30期会計報告・会長年間計画・委員会事業計画』

◆会長挨拶

只今下山前会長から会長バッジを頂きました。大変重く受け止めております、所先輩方より励ましの言葉を頂いたり、時間と共に新年度が始まることを感じここ数日落ち着かない日々が続いていました。何とか気持ちを落ち着かせて、精いっぱい頑張ってエコーロータリークラブの牽引約として１年間を全うさせて頂きますので皆さんの協力とお力添えを賜ります用お願いします。また新型コロナウイルスがどの様な形で影響するかによっては、クラブの運営もそのつど変化する事と思います。私含め理事役員において出来る限り的確な運営を心掛けて行きたいと思いますので重ねてお願いいたします。

さて今日は新入会員の田中輝明さんにも出席を頂いておりますので後程推薦者また田中様よりご挨拶をお願いします。

後程基本方針の所で細かな話をさせて頂くとしてこの場では会長報告のみとさせて頂きます。今年度は新型コロナウイルスの影響でＲＬＩも最終研修が中止、ＰＥＴＳ・地区協議会共に中止となりロータリー活動の方向性も行動指針もほとんどわからない状態のまま今日に及んでおります。

諏訪地区会長幹事も６月23日初会合となり顔合わせを行いながら何点かの行事変更等を確認させて頂きました。その中で当クラブに直接関連する部分として地区大会が例年ですと2日間の予定ですが前日の会合がなくなり10月４日（日）の本会議のみとなりました。また例年行われていたＲＬＩ研修も本年度は全て中止が決まっております。2600地区も55クラブあったクラブが２クラブ減り53クラブとなり大変寂しい現実です。

また当クラブにおいては、６月22日に岡谷工業高校へものづくり支援事業の打ち合わせに行ってきました。子供達も日程的には忙しくなってはいるが部活も再開しているのでぜひご支援をと申しておりましたので準備を進めています。

長年継続している自然の玉手箱行事も４月より中止となり今の予定では10月６日保護者説明会、10月24日今年度第１回玉手箱、12月12日第2回の玉手箱で最終となっています

この様に新型コロナウィルスにより、さまざまな所に影響が出ておりますが何とかクラブ計画書も準備をさせて頂きました。例年以上に不備も有ろうかとは思いますが、ご理解をお願いしたいと思います。

最後になりますが、当クラブも新型コロナウイルスによりどの様な影響が出るかわかりません。そんな中クラブ運営をして行かなければなりませんので再度お願いをします。安全、安心を考えながら慎重に運営させて頂きますので、この1年間会員の皆様にご理解を頂き、ご協力をお願いして簡単では有りますが会長の挨拶と報告とさせて頂きます。１年間宜しくお願いします。

◆新旧会長幹事バッジ交換

◆新入会員認証式

田中輝明会員　昭和34年11月13日（60歳）
諏訪信用金庫　常務理事
推薦者　宮坂好史会員

◆7月誕生日祝い

下山晃・柳澤欣悟・田村和己・山﨑廣和・河西一彦・高橋政幸　各会員　（事務局）

◆7月結婚記念日祝い

山田昌義　会員

Rotary

2020-2021年度 RIテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

■岡谷エコーロータリークラブ事務局

〒394-0081 長野県岡谷市長地権現町3-2-45（マリオ内）

TEL／FAX 0266-26-7600　E-mail:ri2600@okaya-echo.jp

http://www.okayaecho-rotary.club

◆幹事報告

・計画書 ※訂正箇所がありましたら幹事又は事務局まで
・前期会費のお願い　引落し7月15日・振込7月15日まで　※コロナの影響あれば期日相談を
・13日 ガバナー補佐事前訪問例会　12時～
・27日 夜間例会はコロナ対策として会員のみ
・台北国際大会　2021年6月12日～ 16日

◆クラブ協議会

《30周年記念事業決算報告》 会計　進藤会員
※計画書P70 【決算額】5,522,566円

《第30期決算報告》前年度会計 進藤会員 ※計画書P66
【収入の部】 1,3485,982円
会費：10,115,000円／ニコニコBOX：1,496,867円／愛のコイン：89,632円／補助金収入：234,667円／雑収入：56,510円／前期繰越金：1,493,306円
【支出の部】 11,248,710円
委員会事業費：2,878,324円／例会費：1,835,746円／管理費：3,478,448円／分担金：2,606,192円／基金積立：450,000円
【繰越金】 2,237,272円
【基金】
「地球のために何かをしたい」 支出：創立30周年記念事業 1,875,654円／「周年記念事業積立基金」 支出：創立30周年記念事業 2,280,463円　積立 400,000円
「災害援助基金」支出：24,000円　積立：50,000円
「海外支援基金」支出：320,000円　積立：320,000円
※ 6月28日　会計幹事 田村会員により会計監査実施

《会長方針》
岡谷エコーロータリークラブは創立30周年を終え設立当初より掲げてきた「地球の為に何かをしたい」と言うテーマに沿いながら、変革の時期を迎えております。我がクラブは2018－2019年度にビジョン委員会の答申を受け、組織的な変化を求められる中、５大奉仕それぞれの方向性と新規事業への模索をする時期が来ているような気がします。
ＲＩ会長　ホルガー・クナーク氏はＲＩテーマ 「ロータリーは機会の扉を開く」を示す中で「私たちのクラブは5年後にどのようなクラブになっているべきか」という一文がありました。
ＲＩ2600地区ガバナー成田守夫氏の地区標語「ロータリーを通してあなたの世界を拡げよう」では、変化する地域社会のニーズを受け止められるクラブの基盤をつくるために、３～５年先の近未来を展望するクラブビジョンを構想し、クラブがその実現を目指してクラブ戦略計画を立案するよう要望するとしています。
ＲＩ・ＲＩ2600地区の方針にもある通り、岡谷エコーロータリークラブも転換期を迎え、
テーマ「地球の為に何かをしたい」に沿いながら方向性を生み出す時期が来ています。全会員の力をお借りし、中長期的ビジョンの策定に協力頂きながら、より一層の充実かつ親睦を深められる岡谷エコーロータリークラブとしたいと思います。

◆重点項目
1．奉仕事業の具体的検討・事業への積極的参加の呼びかけ
2．幅広く理解を深められる例会の実施
3．公共ｲﾒｰｼﾞ向上への取り組み
4．会員相互の親睦を深める事業

◆継続事業
1．自然の玉手箱　（継続24年目）
2．岡谷工業高校への「ものづくり支援」（継続12年目）
3．ネパールタルー族女性自立支援の為の奨学金（継続３年目）
4．コマクサ保護活動への支援
5．ボーイ・ガールスカウトへの支援
6．諏訪湖野球連盟主催小学６年生・中学１年生野球大会後援（継続３年目）

《委員会事業計画》 ※詳細はクラブ計画書をご覧下さい
◎SAA　黒畑悦良SAA
◎クラブ奉仕委員会　木下敏彦委員長
◎出席委員会　小野繁男委員長
◎親睦家族委員会　木村和彦委員長
◎ニコニコBOX委員会　星野広昭委員長
◎プログラム委員長　野口行敏委員長
◎公共イメージ向上委員会　秦邦洋委員長
◎会員増強委員会　山﨑廣和委員長
◎職業分類・選考委員会　熊澤祥吉委員長
◎職業奉仕委員会　宮澤弘樹委員長
◎国際奉仕委員会　高木秀典委員長
◎ロータリー財団委員会　杉村浩平委員長
◎米山記念奨学会委員会　宮坂好史委員長

■ラッキーNo.82　高木秀典会員
■ニコニコBOX
29件　99,000円
■出席報告 会員 47人 出席 36人
欠席 11人
出席率 76.6%
■今週のプログラム
7月13日(月) PM0:00
マリオ／ガバナー補佐事前訪問
■次週のプログラム
7月20日(月) PM0:00
マリオ／ガバナー公式訪問

エコー文芸欄

洗礼の幼女微笑む
聖五月